

Ⅲ ご意見・要望等

1 学校運営について（新型コロナウイルス感染症対応を含む）

- ・コロナ禍だが、学校へ行く機会がもっとあれば良いと思います。
- ・お便りをアプリやメールで見られるようにしてもらえたらありがたいです。
- ・給食エプロンが個人持ちになって良かった。お便りは高校のようにペーパーレスで配信して頂けるとありがたいです。
- ・教室がかなり寒いと聞きます。換気も必要だが季節に合わせた空調温度への配慮を願います。
- ・もっと授業参観があれば子どもの様子も見られていいと考えます。フリー参観にすれば他の保護者と密にならないのでは？ 保護者が見に行ける行事がほぼ無くて残念でした。

・引き続き今年度も生徒の安全と健康を守ることが最優先であると考え、県や市のコロナ感染拡大防止ガイドラインに従いつつ、保護者の皆様が生徒の活動の様子を見ることが出来る機会を作ってきました。学年ごとに時間差で実施した春の授業参観、グラウンドで行った壮行式、観戦場所を指定した運動会、YouTubeで配信した合唱コンクール、2、3学年の親子進路説明会と入試激励会、1学年の「命の大切さを学ぶ教室」、そして、先週には2学年の「立志式」も行われました。現在では、部活動の試合や練習試合等の人数制限ありません。機会を捉え、是非お子様の姿を見にいらしてくださいませれば幸いです。ただ、フリー参観につきましては、教室が狭く、「フリー」であるために密になる可能性もあるため実施は検討しておりません。ご理解の程お願いいたします。

・現在、毎週の学年だより、学校だより、学級だより、PTA 広報紙等で学校や生徒の様子を発信しています。紙面でのお便りは、配布時に担任と生徒と一緒に読みながら情報共有することができたり、ご家庭の皆様にも一緒にお読みいただきたり、お手元に保管していただけるという良さがあります。一方、このところの物価高により、紙の価格もかなり上昇しています。これまでも、お知らせの一斉メール配信や、QRコードでのアンケートや投票の実施等、ペーパーレス化を推し進めてきておりますが、お便りの配信等についても、現在検討しているところです。

・コロナウイルス感染防止のためには「マスクと換気」が有効ということで、教室が密閉した空間にならないよう、少しずつ空気が入れ替わるようにしています。体調不良や寒さを訴える生徒の中には、制服の下に夏用の下着やシャツのみ着用の生徒もいます。早朝より教室のエアコンを稼働し温めてはいますが、制服の中に冬用の下着や厚手のタイツ、セーター等を着用して季節に合った服装の準備もお願いいたします。

・今後も日頃より誠実な対応や指導を心掛け、生徒、保護者、学校の信頼関係を築いていけるよう努めてまいります。

2 学習指導について

- ・同級生と親睦を深めるため遠足などの行事があると嬉しいです。
- ・学力低下が気になります。受験体制を早めていただきたいです。
- ・プールは必要ないと考えます。
- ・①物理的に学校へ行けない生徒に（それ以外でも）授業配信ができる環境を作ってみてはいかがでしょうか。②写真・動画撮影をする担当 or 当番が要所撮影してクラス内

でシェアするのはどうでしょう。③タブレットは便利ですが本当に必要な時に使い、基本的には紙とペンでたくさん書いて欲しいと願っています。

- ・コロナ禍で出席停止になることも多いですが、受けられなかった授業の補習が全くないと思います。オンラインでの授業の様子を配信するだけでも良いので対策して欲しいです。学力が下がるのではないかと心配です。

・1学年で「若松寺ハイキング」3学年で「修学旅行」を実施しました。またクラスマッチや学年レク、日々の学級活動や授業の中で意図的に他の生徒と関わる活動を仕組んでいます。今後も、生徒が他と関わる場面を作っていきます。

・現在、タブレット端末を毎日家庭に持ち帰るようにしています。欠席の際は、その日の授業の板書やノートの写真等を、各クラスで担当の生徒が撮影して欠席の生徒の端末に送っています。また、課題も出しています。英語のデジタル教科書やカラオケ English（1, 2年）を使えば、家庭でもオンラインで英語の発音を学んだり、音読練習や話す学習をしたりすることができます。E-ライブラリでドリル学習を行うことも可能です。数日間の学級閉鎖等になった場合、自宅にいるクラスの生徒全員に向けて授業配信を行うことは可能ですが、（幸いこれまで学級閉鎖はありませんでした）実際の授業では、黒板の前で教師が話し続けるだけの授業（講義形式）はそれほど多くなく、配信は行っていませんでした。授業の中で小刻みに復習の機会を設けていきます。

・水泳の単元は各学年8時間ほどの設定です。過去2年間コロナ禍で実施できなかったため、今年度はスイミングスクールの指導者の方々にご来校いただき1学年の水泳の授業で指導を行っていただく機会を作りました。水着になることに抵抗を感じる生徒や泳ぎが苦手な生徒もいるかもしれませんが、命を守るためにも是非身につけて欲しい大切な技能ですので、水泳の授業は今後も継続していきます。

・2学年の2学期より、高校調べなどの進学先の情報収集や受験対策問題集に取り組み始めます。

・日々の学習の中で、生きてはたらく知識・技能を身に着け、思考力・判断力・表現力を高めるとともに、将来を見据えて、意欲的に学ぶ姿勢を育てていきます。

3 生徒指導について

- ・悪事の際は厳しく叱ってください。よろしく願います。
- ・何か悩んでいる事がある時は、相談などして話し合いの場を作れたらと思います。

・学校は、学習はもちろん、人との上手な関わり方をさまざまな経験を通して学ぶ場でもあります。失敗から学んだり、解決するために試行錯誤したり、もまれていく中で身に着けられる力もたくさんあります。相手や周りの人と適切に関わり、学校が居心地良く自分を高められるような場所になるよう、今後も全ての教育活動の中で生徒を見守り、支援・指導に努めてまいります。

・1学期始め（希望者）、1学期末、2学期末と年に3回、保護者の方と担任との面談の機会を設けております。また、担任以外にも部活動の顧問や学年主任、養護教諭、すこやかスクール相談員、スクールカウンセラー他、幅広くご相談を受けておりますので、お子様のことで気になることがございましたら、遠慮なくご相談ください。お子様の成長のために力を合わせていきましょう。

<学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました>